



我が家には5本の梅の木があり、長男の嫁の名が梅林なので梅が呼び寄せたのでしょうか。夏には枝を存分に伸ばしていた木々も、葉が落ち始め、来春に向けて実を付けるべく備えています。その積み重ねの中で若い木も力を付け、幹も太くなっています。庭を廻りながら思いあぐねることは多く、季節の移ろいと社会の変容、自らの立場と使命、葉が落ち枯れてしまったような木々に隠れた蕾を見出すと、ホッとします。

月末には我が家に井戸ができません。河川から取水した水道水の放射能汚染が心配なお母さん方は、いつでも我が家の井戸水を利用できるように門に掲示するつもりです。庭もクリスマスライトアップをして通り過ぎる方々を喜ばせたいと考えております。

3階の病児保育室の工事も始まり、ゆったりとした設備と十分なスタッフで、病気になった子供たちと多忙なお母さん方を安心させ、病気でなくても来たがるような楽しい場所にしたいともくろんでいます。

患者さん自身が「良くなりたい。幸せになりたい。」と願うことが治療には大きな影響を与えます。病気や失敗、状況の悪さも、いつか春が来て、それらが成長のための肥やしと感じられる時が来ると良いですね。成長が遅く曲がりくねった裏の梅を見て、専門家が「これは良い姿になりますよ、大事にしてください。」と言っていました。

反応のなかった自閉症の子が待合室で普通に遊んでいるので驚いていると、ご両親が涙を流して感謝してくださいました。何年も家を出られずに車イスで来院された青年が、普通に歩いて栄養指導を受けているのを、スタッフが驚いていました。もうろうとして応答ができなかった青年が、大学に復学し、気力あふれて回復の会に出た時は、他の人がその経緯を聞き出そうとしていました。「論文を書け、学会に発表しろ。」と言われますが、治療に忙しい院長にはその時間はありません。市井の町医として患者さんの回復を見れば、それで満足かと思いません。

事務長 柏崎久雄

\* 感染症の疑いのある方は廊下の入口から

インフルエンザ、風邪、おたふくかぜ、はしか等が疑われる方は、正面入り口横の中央通路わきにあるインターホンでご連絡ください。院内感染を避けるためご協力ください。第2待合室も病態別に隔離して診察します。

\* インフルエンザ予防接種、午前の受付は9時まで

午後は通常。65歳以上は12月まで市の補助あり。当院はチメロサールの入っていないワクチンを使用。料金は1回3200円です。詳細はチラシ案内を。

\* 成人用肺炎球菌予防接種が3月末まで市から助成金ができます。(予約制で75歳以上の方)

\* 十一月より、三種混合に不活化ポリオが加わった四種混合の予防接種が開始されます。予約制ではありませんが、三種混合とポリオワクチン(生・不活化)を未接種の方に限ります。詳細は受付にご相談を。

\* 11月13日(火) 院長が小中台小学校の健診のため、午後の診療は15時からとなります。

\* 「聖書を読む会」 11月6日(火)2時〜2時20分  
「回復の会」 同6日11時〜16時

\* (株)ヨーゼフでは、11月5日〜12月5日、RIPOCとオリーブ葉エキスのキャンペーン販売を行います。

\* 2階点滴室前のトイレ、2階感染症待合室の補修、3階病児保育室の工事が12月10日まであります。

\* 年末年始休業は12月29日(土)午後〜1月4日(金)年始は1月5日(土)より診察します。病児保育も始まりますが、しばらくは当院の受診児童に限ります。

## <予防接種の種類と内容> 2012年秋より

病気に対する抵抗力（免疫）は、百日せきや水痘（みずぼうそう）では生後3か月まで、麻しん（はしか）やおたふくかぜでは生後12か月には殆どが自然に失われていきます。そのため、この時期を過ぎますと、赤ちゃん自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。その助けとなるのが予防接種です。赤ちゃんの予防接種は種類も回数も多いので、かかりつけ医をきめ、生後2か月になったら接種がスタートできるように準備しておきましょう。

### ● 予防接種を受ける時の注意

- (1) 生後3か月を過ぎたら、まず「DPT-IPV：ジフテリア百日せき破傷風ポリオ四種混合ワクチン」の予防接種を受けましょう。
- (2) 「BCG」（集団摂取）は6か月になる前に受けましょう。4か月児健診の時に受けられます。
- (3) 1歳になったら、「麻しん風しん混合」の予防接種を受けましょう。
- (4) 予診票つづりは出生届提出時に配布します。予診票は実施医療機関や集団接種会場にもあります。
- (5) 接種間隔の日数は、翌日から数えます。予防接種当日は日数に含まれません。

### ● 四種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ） ※公費：無料

第1期：生後3ヶ月以上90ヶ月未満が対象、20日～56日の間隔において3回、12～18ヶ月間隔において追加接種を1回。計4回。

第2期：11～12歳時に二種混合（ジフテリア・破傷風）を1回接種。（忘れることが多い。）

- \* **ジフテリア**は菌の飛沫感染で口や鼻に入って発症します。症状は、高熱、のどの痛みや強い炎症があります。菌の出す毒素によって心筋障害や神経麻痺を起こす場合があります。
- \* **百日せき**も菌の飛沫感染で起こります。百日せきは普通かぜのような症状で始まります。乳幼児はせきで呼吸ができず、せきのあと急に息を吸い込むので、笛を吹くような音がでます。唇が青くなったり（チアノーゼ）、けいれんが起きることがあります。肺炎や脳炎などの重い合併症を起こし、乳児では命を落とすこともあります。
- \* **破傷風**は土の中にいる破傷風菌が傷口から体内へ入ることによって感染します。菌の毒素のために、咬む筋肉のけいれんにより口が開かなくなったり、体がかたくこわばって後弓反張と呼ばれるひどいけいれんを起こしたりすることがあります。重症化すると、日光や音の刺激で全身がかたくこわばり、次第に激しさを増して死に至ることもあります。
- \* **ポリオ**の感染は、ヒトの糞便中に排出されたウイルスが経口又は咽頭から侵入することによって感染します。潜伏期間は4～35日間です。ほとんどは症状が出ませんが、約5%～10%の人は夏かぜ症候群と呼ばれる軽症の上気道炎又は胃腸炎症状が出て、夏期に流行します。感染者の1,000人～2,000人に1人に麻痺が出て、一部のものは永久に麻痺が残ります。

なお、**DPT（三種混合）予防接種または不活化ポリオワクチン（単抗原）を一度でも接種したことがある方は、DPT（三種混合）予防接種と不活化ポリオワクチン（単抗原）で接種を完了させてください。**

### ● 麻疹・風疹混合 8,610円 ※公費：無料

第1期：1歳以上2歳未満に1回接種。

第2期：5歳以上7歳未満で、小学校入学前年度1年間に1回接種。

第3期：中学校1年生相当の年齢の方

第4期：高校3年生相当の年齢の方（ただし、高校2年生相当の年齢の方で修学旅行等により海外へ行く場合は、第4期として接種可能）

- \* 麻しん（はしか）は、麻しんウイルスの空気感染・飛沫感染・接触感染によって発症します。ウイルスに感染後、無症状の時期（潜伏期間）が約 10～12 日続きます。その後症状が出始めますが、主な症状は、発熱、せき、鼻汁、めやに、赤い発しんです。症状が出始めてから 3～4 日は 38℃前後の熱とせきと鼻汁、めやにが続き、一時熱が下がりかけたかと思うと、また 39～40℃の高熱となり、首すじや顔などから赤い発しんが出始め、その後発しんは全身に広がります。高熱は 3～4 日で解熱し、次第に発しんも消失します。合併症を引き起こすことが 30%程度あり、主な合併症には、気管支炎、肺炎、中耳炎、脳炎などがあります。また、麻しんにかかると数年から 10 数年経過した後に亜急性硬化性全脳炎（SSPE）という重い脳炎を発症することがあります。これは、麻しんにかかった者のうち約 10 万人に 1 人の割合で見られます。
- \* 風しんは、風しんウイルスの飛沫感染によって発症します。ウイルスに感染してもすぐには症状が出ず、約 14～21 日の潜伏期間がみられます。その後、麻しんより淡い色の赤い発しん、発熱、首のうしろのリンパ節が腫れるなどが主な症状として現れます。また、そのほかに、せき、鼻汁、目が赤くなる（眼球結膜の充血）などの症状がみられることもあります。子どもの場合、発しんも熱も 3 日程度で治ることが多いので「三日ばしか」と呼ばれることがあります。合併症として関節痛、血小板減少性紫斑病、脳炎などが報告されています。大人になってからかかると子どもの時より重症化する傾向が見られます。妊婦が妊娠早期に風しんにかかると、先天性風しん症候群と呼ばれる病気により、心臓病、白内障、聴力障害などの障害を持った赤ちゃんが生まれる可能性があります。
- **日本脳炎 5,670 円 公費（無料）**
  - 第 1 期（全 3 回）：生後 6 ヶ月以上 90 ヶ月（7 歳半）未満、初回接種の標準は 3 歳、1～4 週の間隔をあけて 2 回実施、追加接種は初回接種から約 1 年後（標準は 4 歳）に実施
  - 第 2 期（全 1 回）：9 歳以上 13 歳未満
    - ※ 平成 7 年 6 月 1 日～平成 19 年 4 月 1 日生まれの方は、20 歳未満の間、定期予防接種が受けることができるようになりました。
- \* 日本脳炎ウイルスの感染で起きます。ヒトから直接ではなく、ブタの体内で増えたウイルスがコガタアカイエカによって媒介され感染します。潜伏期は 7～10 日で、高熱、頭痛、嘔吐、意識障害及びけいれんなど症状を示す急性脳炎になります。脳炎のほか髄膜炎や夏カゼ様の症状で終わる人もいます。脳炎にかかった時の死亡率は約 20～40%ですが、神経の後遺症を残す人が多くいます
- **Hib（ヒブ：インフルエンザ菌 b 型） 7,560 円 任意、公費無料**
  - ・ 2 ヶ月以上 7 ヶ月未満で接種（全 4 回）：4～8 週間の間隔で 3 回接種後、1 年後に 1 回接種。
  - ・ 7 ヶ月以上 12 ヶ月未満で接種（全 3 回）：4～8 週間の間隔で 2 回接種後、1 年度に 1 回接種。
  - ・ 1 歳以上 5 歳未満で接種開始：1 回のみ接種。
  - \* ヒブ（Hib）はインフルエンザ菌 b 型の略称ですが、冬場に流行するインフルエンザとは異なるものであり、細菌による飛沫感染で、肺炎や喉頭蓋炎、敗血症、細菌性髄膜炎などを起こすことがあります。特に、ヒブ髄膜炎は、乳幼児が感染すると治療を受けても約 5%が死亡し、約 25%が発育障害（知能障害）や聴力障害、てんかんなどの後遺症が残る恐ろしい病気です。
- **小児肺炎球菌（プレベナー） 9,450 円 任意、公費無料（2～5 歳）**
  - ・ 2 ヶ月以上 7 ヶ月未満で接種開始（標準）、27 日以上の間隔で 2 回目接種、27 日以上の間隔で 3 回目接種後、12～15 ヶ月の間隔で 4 回目接種。
  - ・ 接種開始が 7 ヶ月以上 12 ヶ月未満の場合は、27 日以上の間隔で 2 回接種、その後 60 日以上の間隔かつ 1 歳になってから 3 回目接種。
  - ・ 1 歳で接種を開始した場合は、60 日以上の間隔で 2 回接種。
  - ・ 2～9 歳で接種の場合は、接種回数は 1 回のみ。

\* 肺炎球菌にかかると、髄膜炎や菌血症、肺炎、中耳炎などの感染症を引き起こします。大人がかかると肺炎になることが多いですが、乳幼児がかかると、後遺症を起こすことがある髄膜炎、菌血症などの重い感染症になりやすくなります。

- 子宮頸がん ガーダシル 17,850 円、サーバリックス 16,800 円 任意、公費無料

13 歳以上の女性で、1 回 0.5ml を 3 回接種

① 初回、②初回から 2 カ月後、③初回から 6 カ月後。

- インフルエンザ (当院の料金です。65 歳以上方は助成があります。)

一 般 (13 歳以上)	3 歳～12 歳	6 ヶ月～3 歳未満
3,200 円 (税込) 市内 65 歳以上の方・・・1,500 円 (市より助成金のある方)	1 回目：3,200 円 2 回目：3,200 円	1 回目：2,400 円 2 回目：2,400 円
	(2 回目が必要な際にも予約は受け付けておりませんので、早めに 1 回目をお済ませください。)	

- ・マリヤ・クリニックはチメロサル(防腐剤)の入っていないワクチンを用います。
- ・2 回接種する場合は 2 週間から 4 週間の間隔をおくものとする。
- ・他院で 1 回目を接種され当院にて 2 回目を接種する際は、3 歳未満でも 3,200 円となります。
- ・接種当日は予診票に必要事項を記載しお待ち下さい。(または受付で記入)
- ・低所得者の方には減免措置があります。

マリヤ・クリニックの接種開始：10 月 1 日より。 先着約 900 名です。

インフルエンザ予防接種専用時間 (マリヤ・クリニック)

〈平日〉午前 8:30～9:00 午後 2:30～5:30 〈土曜〉午前 8:30～9:00 午後 2:00～4:00

- A 型肝炎 7,560 円 16 歳以上を対象に任意の予防接種。  
2～4 週間隔で 2 回、24 週を経過した後に 1 回、合計 3 回接種
- B 型肝炎 0.5ml：5,250 円 0.25ml：4,830 円 母子感染予防のみ公費対象。  
生後すぐから接種可能。4 週間隔で 2 回、20～24 週を経過した後に 1 回、合計 3 回接種
- 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) 5,250 円 標準は 3 歳児接種。任意接種。  
1 歳以上接種、8 週間以上開けて 2 回目。年齢を重ねるにつれ重症化する。
- 水痘(水ぼうそう) 7,350 円 標準は 3 歳児接種。任意接種。  
1 歳を過ぎれば接種可。接種後 1～3 週後に発熱、発疹が出ることがあり、まれに接種直後から翌日に発疹、じんましん、発熱などの過敏症状が現れることがある。ワクチン接種者の 10～30% は水ぼうそうにかかる可能性があるが、軽い症状で済むことが多い。

### 《 診 療 時 間 》

月曜～金曜 (午前 8 時 30 分～12 時 10 分、午後 2 時 30 分～5 時 30 分)

土曜 (午前 8 時 30 分～12 時 10 分、午後 2 時～4 時)

休診日 木曜、日曜、祝日、年末年始

- ・各種健康保険取扱機関
- ・介護保険取扱機関
- ・結核予防法指定機関
- ・身体障害者認定医
- ・各種健康診断
- ・生活保護指定機関
- ・特定疾患取扱機関
- ・自立支援医療機関
- ・小中台小学校校医
- ・栄養療法(分子整合医学)



(携帯サイトへ)